



第 29 回全日本選手権タイムトライアル・ロードレース大会
2026 年全日本自転車競技選手権大会ジュニアロードレース個人タイムトライアル
2026 全日本パラサイクリング選手権・ロード大会

実施要項

2026 年 9 月 18 日

1. 主 催 公益財団法人日本自転車競技連盟
2. 主 管 一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟
3. 協 賛 イオン株式会社/株式会社パールイズミ/株式会社オージーケーカブト/サイ클ラズ株式会社/
ブリヂストンサイクル株式会社 他
4. 協 力 一般社団法人日本パラサイクリング連盟、高知県自転車競技連盟 他
5. 目的趣旨 各カテゴリ別国内チャンピオンを決定する、全日本自転車競技選手権大会開催によって、選
手・関係者のモチベーション向上と、サイクルスポーツの普及・発展を図る。尚、この大会は
利益を求めるものではなく、参加料は大会開催経費に供される。
6. 期 日 2026 年 11 月 1 日（日）
7. 会 場 高知県宿毛市四国横断自動車道特設コース
8. 日 程 10 月 31 日（土）（時間・場所は暫定）
14:00～16:00 受付・ゼッケン配付
東平コミュニティセンター（宿毛市平田町東平 2 丁目 2-23）
16:15～16:45 監督/ライダーズ・ミーティング オンライン
17:00～ 競技役員打合せ 対面（東平コミュニティセンター）及びオンライン
※終了後、ドライバーズ・ミーティング
11 月 1 日（日）（時間・場所は暫定）
8:45～16:45 交通規制
9:30～11:20 試走
10:30～ バイクチェック開始 S/F 地点付近
9:30～10:00 競技役員打合せ 大会本部前
10:00～10:15 メディア・ミーティング 大会本部前
11:30～ ジュニア男子 11km（11km×1 周）
12:10～ ジュニア女子 11km（11km×1 周）
13:00～ パラサイクリング 11km（11km×1 周）
14:00～ WE+WU23 33km（11km×3 周）
15:30～ チームタイムトライアル 33km（11km×3 周）
各カテゴリ終了後随時 表彰式 表彰式会場
9. 競技規則 最新版（公財）日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
 - (1) UCI/JCF ペナルティ・リストのみが適用される。
 - (2) UCI/JCF アンチ・ドーピング規則、WADA/JADA 規程が適用される。

10. 参加資格

(1) 各カテゴリ共通

日本国籍を有し 2026 年（公財）日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する男女競技者。

タンデム・パイロットは各競技者に対して 1 名のみとし、各パイロットは 1 名の競技者のみと参加できる。

監督は、日本スポーツ協会公認有資格者または UCI ライセンス、JCF ライセンス保持者（チームアテンダント）とする。

出場者数や出場チーム数については、タイムスケジュールの調整や同日に開催される別カテゴリの選考状況によって増減する場合がある。

(2) 「女子エリート+女子 U23」(WE+WU23) 15 名程度【女子（2007 年以前生まれ）の者】

A) 自動出場資格

- ① 2025 年全日本選手権個人タイムトライアル (WE+WU23) 上位 10 名
- ② 2025・2026 年全日本選手権個人ロードレース (WE+WU23) 上位 3 名
- ③ 2026 年 UCI ワールドチームまたはプロチームに所属する者

B) 選考対象（ロード部会が実績に基づき選考）

- ① 過去 2 年間（2024 年～2026 年シーズン）の JCF/UCI 公認大会におけるタイムトライアルのリザルトを有する者
- ② JCF ロード強化指定選手
- ③ トラック中距離種目（個人追抜、団体追抜等）における全日本選手権出場以上の実績を有する者
- ④ その他、ロード部会が全日本選手権タイムトライアルに出場するに相応しい実力を有すると認めた者

C) 選考方法

- ① エントリー時に「過去 2 年間（2024 年～2026 年シーズン）の JCF/UCI 公認大会におけるタイムトライアルのリザルト」等を記載のうえ申し込むこと
- ② ロード部会が上記リザルトを評価し、全日本チャンピオンを争うに値すると評価した者から優先的に選考する

(3) 「男子ジュニア」(MU19) 15 名程度【2008～2009 年生まれの男子】

A) 選考対象

- ① 過去 1 年間（2025 年～2026 年）の JCF/UCI 公認大会におけるタイムトライアルのリザルトを有する者。
- ② 全日本自転車競技選手権大会ジュニアロードレースの参加資格を得た者の中から 3 km 個人パーシュートの公式記録上位の者。

(4) 「女子ジュニア」(WU19) 10 名程度【2008～2009 年生まれの女子】

A) 選考対象

- ① 過去 1 年間（2025 年～2026 年）の JCF/UCI 公認大会におけるタイムトライアルのリザルトを有する者。

- ② 全日本自転車競技選手権大会ジュニアロードレースの参加資格を得た者の中から 3 km 個人パーシュートの公式記録上位の者。
- (5) 「チームタイムトライアル」 7 チーム程度
- A) 選考対象
- 以下のいずれかの JCF 加盟団体でチーム登録をしている男子チーム（登録カテゴリは問わない）
- UCI/全日本実業団自転車競技連盟/日本学生自転車競技連盟
- B) 選考方法
- ロード部会が各加盟団体におけるチーム順位等を考慮し全日本チャンピオンを争うに値すると評価したチームを選考する
- C) その他
- ① 1 チーム 4 名出走とし、2 名まで予備登録が可能
- ② 当該種目において申し込みが 3 チーム未満の場合は中止することがある
- (6) パラサイクリング
- 日本パラサイクリング連盟 HP にて公開されるマスターリストに記載のある者。
- 加えて、日本パラサイクリング連盟、もしくは JCF パラサイクリング部会が認めた者。
- 各種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。
- パラサイクリング種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、区分、スポーツ・クラス、性別グループを混合することがある。この場合、UCI 規則 16.1.005 を適用する。
- ※本大会では、競技会におけるクラス分けを実施しない。 これまでにクラス分けを受けたことがない選手は、本大会に出場することができない。
- 【クラス分けについての問い合わせ先】
- JCF パラサイクリング部会 クラス分け担当 荒賀 h-araga@jpcfweb.com

11. 表彰

- (1) 各カテゴリ共通
- 表彰式には各カテゴリ、上位 3 位までが出席する。競技用ジャージを着用し、無帽、サングラスなしで出席すること。
- (2) 「女子エリート」(WE+WU23)
- 1 位チャンピオンジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。別途、WU23 の 1 位にチャンピオンジャージ、賞状とメダルを授与する。（ただし重複授与しない）
- (3) 「男子ジュニア」(MU19)
- 1 位チャンピオンジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
- (4) 「女子ジュニア」(WU19)
- 1 位チャンピオンジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
- (5) チームタイムトライアル
- 1 位チャンピオンジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。（出走したメンバーに限る）
- (6) パラサイクリング

1 位にチャンピオンジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。（ただし、UCI 規則 16.1.005 を適用する場合は別途コミュニケで定める）

12. 参加申込

- (1) 申込方法： 下記手順を完了すること。

申込（全選手）エントリーサイト（https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html）から
申込み。

エントリー期間：9 月 18 日（金）15:00～10 月 5 日（月）23:59

- (2) 支払期限：選抜種目のため、支払いは当落発表からエントリーサイトに記載された期限日までに
支払いを完了すること。

13. 参加料

個人種目 エリート：15,000 円/U23：12,000 円/ジュニア：9,000 円

団体種目 1 チーム：30,000 円

ただし、システム利用料等は別途徴収。

（個人種目は出場種目に関わらず、年齢区分による参加料を徴収する。例：WE+WU23 に参加する

U23 該当選手は 12,000 円）

14. UCI ポイント

開催日が UCI2027 年度期間中のためポイントは与えられない。

15. ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象となりうる大会
です。
- (2) 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本
アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意した
ものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たも
のとはみなします。
- (3) 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してくだ
さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト
（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできます。18 歳未満の競技者
はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出
してください。尚、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再
びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出
てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内
に JADA 事務局へ郵送にて提出してください。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピ
ング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）
を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピ
ング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性
があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に
基づき制裁等を受けることになるので留意してください。

- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意してください。
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認してください。

16. ナショナル・チャンピオンジャージについて

- (1) 本大会への申込を以て、ナショナル・チャンピオンジャージに関する UCI,JCF の諸規則、ガイドライン等を遵守することに同意したと見做す。
JCF 国内選手権者ジャージの使用に関するガイドライン
- (2) チームタイムトライアル優勝チームにもチャンピオンジャージを授与するが、UCI カレンダー登録レースでの着用権利は有しない。

17. 大会本部

- (1) 10 月 31 日 (土) は受付会場、11 月 1 日 (日) の間はスタート/フィニッシュ地点付近に設置される。
- (2) 欠場届申請フォーム: <https://forms.gle/oLtKCEsgEnsDQsVR7>

18. その他

- (1) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)
- (2) 健康保険証を持参すること。
- (3) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (4) エントリーを所属チームから行った競技者はそのチームジャージを着用する。競技者登録を都道府県連盟から行った者は、当該都道府県ジャージ着用を原則とするが、所属チームジャージにより出走する場合は申込時にそのチーム名を記入すること。
- (5) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (6) 本大会における肖像権は主催者に帰属される。取材申請の提出なく収録した画像・映像を公共報道目的外で公開使用する場合、主催者の許諾を得ること。
- (7) 監督/ライダーズ・ミーティングには競技者、チーム代表者 ((公財) 日本スポーツ協会公認指導者あるいは JCF ライセンス保持者) のいずれかが必ず参加すること。参加する為の URL 等はメールで申込代表者宛に送付する。
- (8) タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケ等として必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。
- (9) スタート前に全選手の検車・ヘルメットチェック (要: JCF 公認ヘルメット) を行う。

※ (公財) 日本自転車競技連盟競技規則第 50 条第 4 項に該当する者を除き、本連盟の公認した「JCF APPROVED」の標示のあるもの、および「JKA」の認定のもの以外の場合は出走を認めないものとする。実際に走行する装備で検車を受けること。スタート前の検車場所は S/F エリア近傍に設置する。十分に整備し、且つ時間に余裕をもって行うこと。またフィニッシュ後直ちに検車をする場合がある。その際は審判の指示に従うこと。また、検車場所において必ずスタートシートにサインをすること。

- (10) 実施要項についても変更があった場合は、JCF ウェブサイトにて発表するので各自十分注意すること。
- (11) 荒天、その他の理由により安全確保が難しいと主催者が判断した時は、競技距離の短縮、大会の中止を決定することがありうる。その場合、参加費は返納されない。
- (12) ボディナンバー1 枚及び計測チップを配付する。
- (13) 計測チップはレース後に回収する。

大会特別規則

【個人タイムトライアル特別規則】

1. 競技規則に適合する範囲内において、無線通信装置の使用を認める。(JCF 規則第 77 条 1)
2. 機材ピットをコース内に設置する。設置場所は別途公表する。各機材ピットはチームスタッフ 1 名が待機可能。
3. 持ち込み機材の管理は各チームで行うこと。
4. バイクチェック後のウォーミングアップは所定のエリアにて、実走及び各自持参したローラー台の使用を認める。
5. スタートリストの張り出しは実施せず、JCF ウェブサイト、JCF X (旧ツイッター) 等を使用して選手の出走時間の連絡を行う。
6. 試走について
 - (1) コース内へのチームカーの進入・走行については禁止とする。
 - (2) 選手は受付後ボディナンバーを装着した上で試走をすること。
 - (3) タイムトライアルと同じ方向(時計周り)で走行すること。
7. チームカーの随行は認めない。
8. パラサイクリングについては、安全確保のため主催者が必要と認めた場合は伴走者を付けることを認めることがある。

【チームタイムトライアル特別規則】

1. 各チーム 4 名出走とし、2 名まで予備登録が可能。出走メンバーを変更する場合は、出走 1 時間前までに変更をセクレタリへ申し出ること。
2. 各チームの 3 番目選手がフィニッシュラインを通過したときにタイムを計時する。
3. 競技規則に適合する範囲内において、無線通信装置の使用を認める。(JCF 規則第 77 条 1)
4. 機材ピットをコース内に設置する。設置場所は別途公表する。各機材ピットはチームスタッフ 1 名が待機可能。
5. 持ち込み機材の管理は各チームで行うこと。
6. バイクチェック後のウォーミングアップは所定のエリアにて、実走及び各自持参したローラー台の使用を認める。
7. スタートリストの張り出しは実施せず、JCF ウェブサイト、JCF X (旧ツイッター) 等を使用して選手の出走時間の連絡を行う。
8. 試走について
 - (1) コース内へのチームカーの進入・走行は認めない。
 - (2) 選手は受付後ボディナンバーを装着した上で試走をすること。
 - (3) タイムトライアルと同じ方向(時計周り)で走行すること。
9. チームカーの随行は認めない。